

## 成果の説明書

(氏名) 三富 悠紀	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <p>【研究関連】</p> <p>1. 期間限定を対象にして、消費者の知覚する時間圧力(タイムプレッシャー)が、消費者の商品に対する知覚・購買・情報処理に与える影響に関する研究</p> <p>2. 筑波大学の佐藤秀典先生、神奈川大学の徐寧教先生との共同研究として、近年世界各地から注目され、輸出量が拡大しているジャパニーズ・ウイスキーの成長要因を経営学の視点から分析した研究</p> <p>上記の2つの研究を現在進めている。また2018年頃から早稲田大学総合研究機構消費者行動研究所にて横浜国立大学名誉教授 阿部周造先生らと実施していた共同研究も踏まえて、本年度は以下の成果が挙げられる。</p> <p>研究論文(査読付き)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓ 三富悠紀 &amp; 阿部誠 (2022) 「期間限定商品における残り時間の影響」『高崎経済大学論集』, 64(2), 101-115.</li><li>✓ ABE, S., IDENO, T., OKUSE, Y., KANEKO, M., TAMARI, Y., MITOMI, Y., &amp; HACHISU, K. (2021). Does Order of Presentation Affect the Focus of Comparison?: An Empirical Study of Eye-Tracking Data. 横浜経営研究, 42(1).</li></ul> <p>【教育関連】</p> <p>例年通り前期に「マーケティング入門」、「流通論」「演習 I」の講義、後期には「マーケティング」、「基礎演習」「演習 I」の講義を担当した。令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、「マーケティング入門」「マーケティング」の講義科目はハイブリッド型(対面+オンデマンド配信)を採用している。</p> <p>演習 I では、3年生のゼミ生が令和3年度データ解析コンペティションに参加し、妊活・妊娠・出産・子育ての疑問や悩みを解決する情報サイトにおける質問・回答データの分析を行い、予選会にて分析結果を報告した。</p> <p>【社会における活動】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・2021年11月 茨城県下妻第一高校出張講義</li><li>・マナビジョンブック 2021 学問発見ナビ</li></ul>	
<p>2 その他の事項</p> <p>特になし</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>研究面に関しては、新たな研究テーマを模索しつつ、調査・学会報告の実施を目指していく。現状では以下の研究テーマについて模索している。</p> <p>時間圧力(タイムプレッシャー)研究:セール時における時間表現(1/21~1/24 や残り2日など)によって、知覚する時間圧力の強さと影響度合いについて。</p> <p>ウイスキー:日本洋酒酒造組合が策定したジャパニーズウイスキーの表示に関する自主基準が、地域ブランドのイメージ形成に与える影響について。</p> <p>教育面に関しては、対面講義を実施しつつも、Teams等のアプリケーションを利用したインタラクティブな講義運営について模索していく。</p>	